

～できなかったことを出来る可能性へ～

# プロフェッショナルを育てる



「船内荷役業務の様子」  
セメント輸送（船内積み荷役及び陸上揚げ荷役）はタッチパネル操作で行います。この業務は安全かつ効率の良い操作能力を求められますが、体力面で力を必要としません。

## 会社概要

### 間断なき革新とチャレンジ精神

当社では近年、新造船3隻の就航に伴い女性船員が乗船し船内での業務及び生活ができる設備を導入し、昨年の4月、新卒の女性3名を採用し、現在、活躍しています。

船内業務は力仕事も多く、体力や精神的に厳しい環境です。しかしながら、“海が好き！ 船乗りになりたい！！”と、意欲や志をもったやる気ある人材（女性）とめぐり逢い、企業としてこれまでの考え方や発想の転換を行い現在に至っております。これからも性別の壁を越え、海上物流のプロフェッショナルを育成し、エキスパートたちが社会の信頼に応えられるよう精進し、最善を尽くして参ります。



「荷役機器、点検後の手じまいの様子」

## 社内環境・取組

### 個の尊重と活気あふれた企業文化・風土の実現

乗組員は3カ月から長い時は4、5カ月間乗船（業務&生活）しています。乗船中は自然環境と対峙し、危険を伴う業務に努めています。

当社では全乗組員に対して個別面談を実施し、乗船時期等できる限り個人の意向を汲んで船に配乗するよう取り組んでいます。特に、女性には相談しやすいように女性の相談窓口も設けております。

また、コンプライアンスの観点から、船内生活でのルール作りや、社員研修の実施、船内安全会議を活用したボトムアップでの改善意見交換等も行っています。

船は、縦社会の厳しい組織の中、運航しています。従って、以前の当社では、男性と女性が共同生活することは考えられない話でした。が、女性船員が活躍することで現在では社内の意識も変わり、男女問わず活躍できる会社へと変化しました。

現場のキャプテンからは、女性船員が活躍していることで次のような良い変化があったとの声が上がっています

- ① 船内の空気感が明るくなり、乗組員の笑顔が増えた。
- ② 仕事役割の明確化ができた。
- ③ 相手へ気遣いする気持ちが増加し、一般常識が確立してきた。



「サンドレッド投てき前の様子」  
甲板手としての要の仕事である、船の太いロープの先に細い先取りロープが取り付けられており、カウボーイのように勢いよく回して、陸上へ向けて投げ飛ばします。

### 会社の概要

#### 大窯汽船株式会社

代表者：寺奥 進一（代表取締役社長）  
 所在地：大阪府大阪市北区堂島浜2-1-3  
 資本金：20,000千円  
 事業内容：内航海運  
 （セメント製品輸送）  
 従業員数：75名  
 （令和3年4月時点）



URL：<http://www.taiyo-shipping.co.jp/>